



# なのさぼ

発行：なのはな苑地域包括支援センター  
所在地：岡崎市福岡町字四反田 26 番地  
電話：57-8087 FAX：57-8099  
Mail：nanohana-houkatsu@meisukai.or.jp

## ニュース 縁 joy さーくる ～3回シリーズ「お金」の講座が開講しました！～

今年の縁 joy さーくるで、力を入れている「お金」のお話。7/21(木)午前 10 時から福岡学区市民ホームで 3 回シリーズの第 1 回「認知症になる前にやっておくべき事」を開催しました。本シリーズの講師は、元国税局職員で現在は相続を専門分野として、地元でご活躍の高橋重長税理士事務所の高橋税理士です。



人は死の 5 年前位から介護状態になると言われる時代。認知症になる前の意思能力がある段階で任意後見制度や、遺言作成等の備えが大切というお話でした。また各士業に相談する時のポイント、相続は正負どちらも相続対象となるなど、高橋先生のご専門である相続の実例もご紹介いただき、参加者からは「知らない事が知れて良かった」「認知症についても学びたい」等のお声をいただきました。

第 2 回テーマは「老後資金の正しい使い方」です。詳細は裏面お知らせ欄をご覧ください。ご参加お待ちしております。

## ニュース 福岡・岡崎学区の医療・福祉・介護の連携を話し合う会 開催



「いくつになっても自分らしく、できる限り地域で暮らし続けるために」福岡・岡崎学区でご活躍の医療・介護・福祉専門職 21 名で多職種研修会を 8/31 (水) にオンラインで開催しました。

実際に地域に住む高齢者を仮定し、病態管理に必要な視点や、地域での見守り方法の共有などの意見交換を実施。その中で自動車免許を返納した後の手段として、電動カートの利用などについても情報交換ができる機会となりました。

宮地医院宮地啓子副院長から、「事例について多職種で話す事が必要だと思う。外来患者様には自分で出来る事は自分でやろうと声掛けしており、それを皆でサポート出来ると良い。」と総括。これはまさに専門職が大切にしたいこと。一人ひとりの「出来る」を大切に、寄り添い支援する体制目指し、地域の多職種で連携し研鑽を積んでいきたいと気持ちを新たにしたい良い研修機会となりました。こういったサポート側の取組についても、「なのさぼ」を通じて今後も地域の皆さんにお知らせしていきます！

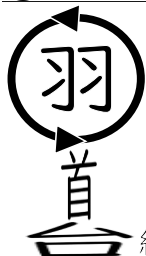
なぞなぞ  
脳トレ

① ○○○

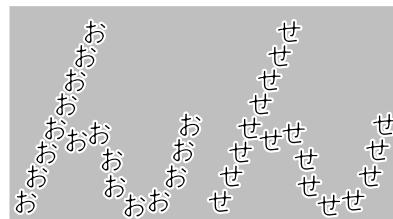
② ○○○○○

③ ○○○○

# 汚点



線線線線線線



裏面